

令和4年度

久留米市男女共同参画社会づくり表彰

団
体

安武校区まちづくり振興会

活
動
内
容

明るく住みやすい安全な地域社会の形成を目的として、コロナ禍にも自然災害にも負けないまちづくり、「お互い様」の支援風土の醸成、地域・家庭・学校の日常的な連携強化、地域活動への女性参画の促進等に取り組んでいます。

受賞の理由

- ・地域活動を実践するにあたり、多忙な子育て世代も含め、皆が心地よく活躍できる環境を整えるとともに、女性の人材育成を図っている。
- ・令和3年度に、久留米市男女平等推進センターが主催する「女性のまちづくり参画講座」にモデル校区として参加し、男性も含めて延56人が受講するなど、男女共同参画の視点でのまちづくりを目指している。
- ・令和4年度の役員改選時に、まちづくり振興会会長が積極的な女性登用の働きかけを行い、昨年度まで校区役員8人中0人だった女性役員が、令和4年度は3人となった。

多様な人々が定住する融和のまち

安武校区は、久留米市西部に位置し、北部から西部にかけて筑後川に面したのどかな地域で、昭和40年代、雇用促進住宅整備により団地が形成され、そこで暮らし始めた住民と従来の地域住民との融和が実現しているまちです。

また、校区女性の会を中心に多くの女性がまちづくり活動に積極的に関わっており、「役を引き受けるときは勇気があるけど、なったからには楽しく」をモットーに、これまで様々な地域活動が長年継続しています。



女性も男性も一緒になって参加した「女性のまちづくり参画講座」



安武校区まちづくり振興会の皆さん

女性も男性も主体的に活躍できる環境づくり

安武校区まちづくり振興会では、住民の主体的な企画立案を尊重し、チャレンジできるよう支援を行っています。「どうせやるなら、面白くやろうという基本的な考え方がある。自分たちも楽しみながら、住民と一緒に地域を発展させたい。」と中島事務局長は話します。

現在、安武校区には、女性が活躍している団体（ふれあい安武の会、子ども食堂、折り折りおしゃべり会、やすたけ愛ネットなど）が数多くあり、女性が地域活動に参画できる環境づくりができています。

さらに、これらの活動には若い世代や男性も参加しており、地域・子どものために、女性も男性も主体的に活躍しています。



原振興会長

女性の人材育成と次の担い手づくり

原振興会長はまちづくりへの思いを次のように話します。「これからは、より幅広い世代間での交流を目指していきたい。そのためには、今まで以上に女性も男性も一緒になって、積極的な地域活動への参画ができるよう、住民の意欲がもっともっと向上するような新たな企画を考えていきたい。」実際に、令和3年度に、久留米市男女平等推進センターが主催する「女性のまちづくり参画講座」にモデル校区として参加した際には、各団体間の交流と人材育成を促すために、性別に関わらない積極的な参加の呼びかけを行いました。この講座をきっかけにして、これから先も各団体の交流を恒常的にやっていくよう計画するなど、女性の人材育成という点も踏まえながら、次の担い手づくりに取り組んでいます。